

4

昭和二十一年

# 第四十八師團終戰処理状況報告

48D 司令部

防衛研修所戦史室

19A  
5

第四十八師團戦史資料並終戦状況

第四十八師團(スズバツ島「呆ック」)

昭和二十一年七月五日

師團長中將 山田國太郎

復員總總裁殿

## 一言

第四十八師團戦史資料は停戦時其大部ヲ上司指令ニ基キ  
處分シ又殘部ヲ濠洲軍ニ提出セシヲ以テ正確ナル資料殆ト  
比無ナリ依ツテ將兵ノ記憶ヲ綜合シ主トシテ「モデル」島防衛作  
以降ヲ勉メテ詳細ナラシムル如ク記述シ「フィリッピン」及「ジャワ」  
作戰ハ既提出資料ニ依リ得ヘキヲ以テ概要ニ止メタリ

二 行動經過ノ概要(別冊第一部隊略歴參照)

ノ第四十八師團ハ昭和十五年十月三十日下令月翌日編成ヲ

昭和十九年十一月頃、陸軍部隊の編成  
裝備の概要附表第一如シ  
之將校職員表

1. 終戦時ニ於テ、陸軍部隊將校職員表別冊二  
終戦終結後ニ於テ、將校職員表別冊三如シ

2. 師團司令部ノ將校職員表附表第三如シ  
3. 台湾人及朝鮮人ノ使役状況

1. 台湾人ノ編成當初ヨリ主トシテ司令部ニ於テ約四〇〇名  
足ラズ使役セシモ昭和十八年後半期ヨリ特別志願兵トシテ  
到着セルモノ約四五〇名程度ナリ

2. 朝鮮人ノ慰安業者關係約五〇名程度ノ状況ナリ

4. 現地住民ノ使役ハ概テ五万名ニ達シ内約三十名ハシヤク人  
カホシ人等ヨリ採用セラレタルモ兵補又チモルル島ニ於テハ  
更ニ約五千名モ亦兵補ニ準ジ使役シ他ハ陣地及道路

構築並ニ農耕作業其ノ他雜用ニ使役セリ